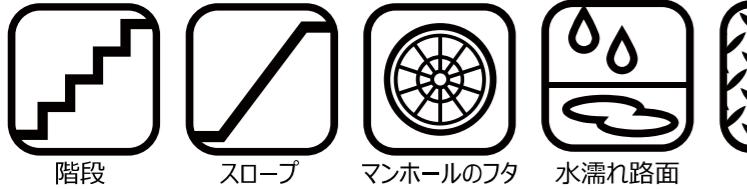


# ナルグリップ



ナルグリップは下記のような様々な場所や素材にご利用頂けます。



## 【使用可能場所】

玄関、溝のフタ、グレーチング、坂道、踏み台の天板、仮設歩車道、工場などの設備内の安全用塗装、凍結しやすい路面

## ■ 階段・段差ステップ・通路



## ■ 車両用縞鋼板スロープ・プラットフォーム



## ■ サインマーク・注意喚起・駐車場表示



# 強力 すべり止め剤

# ナルグリップ

safety and comfortable  
NARU-GRIP



## ■ 水性で安全、手間いらず！

チューブから出して塗るだけで強力なザラザラ面に。  
下地処理も不要で 1 回塗るだけの手間いらず。  
水性のため引火性や刺激臭も無く安全です。

## ■ 幅広い適用素材

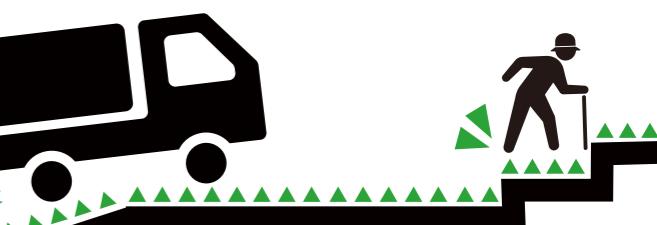
コンクリート、アスファルト、鉄、木材、石材など、  
幅広い素材に利用できます。  
※一部の樹脂床や水没する平滑面では接着強度が落ちます。

## ■ 再塗布 OK！業務用にも最適！

作業車などが通るハードな使用環境にも繰り返し使用可能！  
摩耗して減っても上から必要箇所だけに再塗布できます。  
古い部分を剥がす必要も無く、繰り返しのメンテナンス作業も楽々。



そのまま塗るだけで  
しっかりガード！



詳しくは



塗布動画配信中！



販売元：株式会社石原 ネクスタイル事業部  
製造元：成瀬化学株式会社

# ナルグリップ

塗布時に用意するもの

手袋 ヘラ 養生テープ  
雑巾 ホウキ バケツ タワシ

## ■養生テープを利用したラインの塗り方



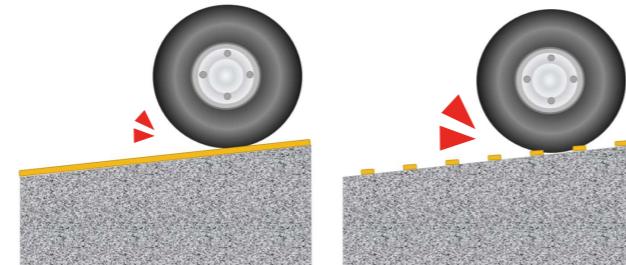
### ポイント!

夏など乾燥が早い場合、養生テープを剥がす際に本剤の固まり始めた部分がテープと一緒に剥がれてしまうことがあります。その場合は、塗布後に養生テープを剥がさずに24時間以上乾燥させ、硬化後に養生テープを撤去して下さい。



### ポイント!

車両用などに利用する場合、「全面塗布」より「パターン塗布」の方が塗布の厚みの凸凹も加わり、より強いグリップ力を得られます。



## ■ペイントシートを利用したパターンの塗り方



### ポイント!

ナルグリップは塗布表面がザラザラで摩擦が大きいため、歩行者や通行車両の多い場所では表面が黒色に汚れやすくなります。  
通行の多い場所での使用色はグレーがおすすめです。



### ポイント!

繰り返し塗っている間にシート上の塗料が固くなり、塗りづらくなったら一度水洗いします。タワシでこすりながら表と裏の両方をよく洗います。水気を拭き取ればすぐに塗布を再開できます。



# ナルグリップ

国土交通省住宅局 パリアフリー新法による  
履物を履いて動作する床、路面の推奨値※①

CSR=0.4以上推奨

## ■品質規格

物性	ナルグリップ		※① 日本建築学会 履物着用の場合の滑りの推奨値（案）
	乾燥時	CSR 平均 = 0.83 (最小 0.81 最大 0.85)	
滑り抵抗係数 (BPN) 準拠規格 ASTM E303	乾燥時	BPN = 97	※① 日本建築学会 履物着用の場合の滑りの推奨値（案）
	湿潤時	BPN = 55	
耐摩耗性 (乾燥時) 準拠規格 JIS K 5600-5-9:1999 CS-17 1000 回転	荷重 : 4.9N×2	摩耗減量 33.0mg	※① 日本建築学会 履物着用の場合の滑りの推奨値（案）
	荷重 : 9.8N×2	摩耗減量 47.4mg	
付着力	ナルグリップ乾燥時付着力平均値 単位: MPa		
	標準養生後	浸水後	温冷浸水繰り返し後
標準: 23°C 7日間 耐水: 20°C 14日間浸透 温冷繰り返し: -20 ~ 50°C 水中気中 10サイクル (メーカー調べ)	鋼板	2.1	1.4
	コンクリート	2.8	1.7
	木材	1.1	0.9
	アクリル	1.0	0.5
	タイル	1.1	0.8
国内製造	2.1	1.4	1.2
	2.8	1.7	1.7
	1.1	0.9	1.1
	1.0	0.5	0.8
	1.1	0.8	0.4

## ■使用量・性状および荷姿

品名	すべり止め剤 ナルグリップ グレー 1kg	すべり止め剤 ナルグリップ イエロー 1kg
pH	6.5 ± 1	6.5 ± 1
分類	水性塗料	
標準使用量	0.6 m <sup>2</sup> /kg ※塗厚により異なります	
一般性状	主成分 ポリチレン樹脂 アクリルエマルジョン 骨材	外観 灰色水性エマルジョン
製造地	国内製造	
荷姿	チューブ入 (1kg) 1箱 12本入	チューブ入 (1kg) 1箱 12本入

## ■施工上の注意

- 塗布後は24時間以上、十分乾燥させて下さい。特に梅雨時、冬期、湿気の多い場所は乾燥・硬化が遅くなるので養生期間を出来るだけ長く設けて下さい。
- 素足での歩行には向いていません。主に履き物を履いて歩行する場所や車両のすべり止めとしてご利用下さい。
- 雨天時など塗膜面が水分に浸された場合、乾燥時に比べて接着強度が低下し剥がれやすくなります。床タイルや塗装面など平滑な場所は特にご注意下さい。
- 施工後、ご使用場所により変色する場合があります。
- 冬期の保管時に凍結すると使用不可能になります。また、塗布後、乾燥前に凍結すると使用不可能になります。十分ご注意下さい。
- 塗布後、乾燥前に雨水に当たると流れてしまいます。
- ポリチレン系、再生ゴム系、及び柔軟性のある素材には使用できません。
- 使用方法、使用条件によっては本来の性能を発揮出来ない場合があります。事前に目的とする用途に適合するかを必ずご確認の上ご使用下さい。
- 皮膚に付着した場合は石鹼と水で十分に洗って下さい。目に入った場合には多量の水で洗い、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 開封後は早めにご使用下さい。中身は使い切り、空容器は定められた廃棄方法で処理して下さい。